

DUNK LOW PRO SB WHITE CEMENT

NIKEとSupremeコラボの出発点となった

AJ3のオリジナルカラーをサンプリングしたSB DUNK

2002年11月にSupreme限定でリリースされ、今も世界中のスニーカーマーケットを牽引し続ける“NIKEとストリート系ハイブランドのコラボレーション”と言うジャンルを確立した伝説的なプロダクトが、オーバーレイにセメントカラーを配したSB DUNKだ。Supremeコラボを象徴するスニーカーでもあり復刻される気配も無いため、若い世代のスニーカーファンには手の届かない存在と認知されているかもしれない。発売当時はコラボ用のスペシャルボックスと言う概念も確立されておらず、インラインモデルと同じBOXに収納されていたエピソードも広く知られている。それでもSupremeが手掛けたプロモーションはスケーターやスニーカーヘッズを刺激するもので、オマー・サラザールがWHITE CEMENTを履いてトリックを決めるプロモーションビデオもリアルだった。NIKEとSupremeの関係性は常に順風満帆だったとは言えないが、このプロダクトを源流に、20年以上にもわたるSupremeコラボの歴史が紡がれていく。

この“WHITE CEMENT”は発売時の定価が1万3500円だったのに対して、現在の取り引き相場は、信頼性の高いリセラーマーケットであればデッドストックが50万円を軽く超える。NIKEとSupremeによる初のコラボスニーカーと言うプレミアだけでなく、シンプルに“カッコいい”事実が相場の高値安定に強く影響しているのだろう。80年代のバッシュデザインを受け継ぐスタイルをベースに、オーバーレイにはAJ3で使用されていた“エレファントパターン”をインプリント。アンダーレイのホワイトレザーとライニングのブルーの組み合わせで、AJ3のオリジナルカラーのひとつ“TRUR BLUE”をイメージしたと伝えられている。AJ3のアップパーにはスワッシュが無い分、ブラックのスワッシュを配したSupreme DUNKの方が“NIKEのスニーカーらしさ”を感じやすいのもポジティブだ。またプロダクトネームに“SB”の名が記された初のDUNKであるため、究極のSB DUNKコレクターを目指す人にとっては是非でも手に入れた方がいい1足だろう。



NIKE DUNK LOW PRO SB

Release year: 2002
Style Code: 304292-001
資料提供: tara_channel



DUNK LOW PRO SB BLACK CEMENT

かつてNBAのコートで躍動したカラーブロックを
スケート仕様でSB DUNKで再現したレジェンドスニーカー



AJ3のオリジナルカラー“BLACK CEMENT”をサンプリングした、2002年発売のバリエーション。“WHITE CEMENT”に勝るとも劣らない人気を支えらるレジェンドスニーカーだ。最初期のSB DUNKらしく、シュータリングタグにSBロゴが入らないのも、コアなスニーカーヘッズを刺激するディテールだろう。

NIKE DUNK LOW PRO SB

Release year: 2002
Style Code: 304292-131
資料提供: yusuke_arborcal



DUNK LOW PREMIUM SB RED CEMENT

初代モデルから10年の時を経てラインナップした
オーバーレイをセメントカラーに仕立てたコラボモデル



初代モデルの発売から10年後にリリースされた、セメントカラーに染まるエレファントパターンをオーバーレイに落とし込んだSupreme DUNK。アンダーレイやシュータリングタグをSupremeのブランドカラーであるレッドに染め上げ、ブラックのスワッシュでデザインを引き締めた完成度の高いプロダクトだ。

NIKE DUNK LOW PREMIUM SB

Release year: 2012
Style Code: 313170-600
資料提供: snc242

